

金沢大学グローバルサイエンスキャンパス（GSC） 第2（展開）ステージ

金沢大学では、科学技術振興機構（JST）の次世代人材育成事業「グローバルサイエンスキャンパス(GSC)」に採択され「世界でかがやく科学技術イノベーション人材の育成」プログラムを実施しています。

がん進展制御研究所では、GSC 第II期生の第2（展開）ステージとして、先端的な研究に取り組む高校生2名を受け入れました。受講生は、本研究所機能ゲノミクス研究分野（鈴木教授）の研究室において、4月から9月まで土曜日や夏休みを利用して研究活動を行っています。研究テーマは、「がん細胞を『転移しやすい性質』に変える遺伝子を探そう」です。

受講生2名は、担当教員の指導のもと、細胞生物学実験の原理や基礎的技術を学びながら、設定した研究課題に積極的に取り組むとともに、実験結果をまとめたポスターを作成し、研究成果を発表するトレーニングも行っています。

受講生は、9月22日、本学にて開催されるGSC成果発表会において、第2（展開）ステージで得られた研究成果を発表する予定です。

